

受贈記念特別展

# ガラス

— 玻璃文庫名品撰 —

ととも

2026  
2/28(土)  
4/5(日)



1. 手彫り切子金赤にエアーツイストガラス脚付杯 明治10-20年(1877-87)
  2. 切子ガラス栓付瓶 日本硝子会社製か 明治20年(1887)箱書き
  3. ガラス塵除付安産樹 江戸時代、18世紀-19世紀
- ※1,2,3は玻璃文庫コレクション

Special Exhibition Commemorating the Donation

ART MUSEUM



— Masterpieces selected from the Hari Bunko Collection —

休館日 | 月曜日  
 開館時間 | 9時30分～17時30分(金曜と土曜は20時まで)  
 ※展示室への入場は開館30分前まで  
 会場 | 神戸市立博物館 2階 南蛮美術館室、特別展示室2  
 観覧料 | 一般1,200円(1,000円)、大学生600円(500円)、高校生以下無料  
 ※( )内は団体(20名以上)  
 ※神戸市在住で満65歳以上の方は、当日一般料金が半額(要証明)  
 ※障害のある方は障害者手帳などの提示で無料  
 ※本展観覧券で同時開催特別展「秋岡図書—地理学者のコレクション—」、  
 2階「コレクション展示室」もご覧いただけます  
 主催 | 神戸市立博物館

同時開催 | 特別展

## 秋岡図書 — 地理学者のコレクション —

会場 | 神戸市立博物館 3階 特別展示室1  
後援 | 一般財団法人 地図情報センター



北極中心世界地図 小佐井道豪 天保8年(1837) 秋岡武次郎コレクション



大輿地球儀 沼尻墨傳 安政2年(1855) 秋岡武次郎コレクション

### 神戸市立博物館

Kobe City Museum

〒650-0034 神戸市中央区京町24番地 Tel. 078-391-0035 Fax. 078-392-7054  
<https://www.kobecitymuseum.jp/>  
 SNS @kobemuseum kobemuseum

※掲載作品はすべて神戸市立博物館蔵

# “びいどろ・ぎやまん・ガラス”を心ゆくまで



## 2Fコレクション展示室

「びいどろ・ぎやまん・ガラス」にて  
「びいどろ史料庫コレクション名品撰」を開催。



手彫り切り銅赤色被せグラヴール唐草文ガラス鉢  
明治14年(1881)頃 びいどろ史料庫コレクション

※本展観覧券で、コレクション展示室も  
ご覧いただけます。

- 1.型吹き七宝文ガラス菓子器 江戸時代中期(1711-81) 2.紫・青・無色捻りガラス簾 江戸時代、18世紀-19世紀 3.練上手ガラス德利・盃・盃台 天保10年(1839)箱書き  
4.金彩草花文角形ガラス栓付瓶 18世紀後半-19世紀前半 5.金赤色ガラス燈籠 明治37年(1904)頃 6.葉電瓶 江戸時代-明治時代、18世紀-19世紀 7.4 $\frac{3}{4}$ メートルガラス 江戸時代後期(1772-1844)  
8.手彫り切り擦り地ガラス脚付杯 江戸時代後期-明治時代前期(1844-89) 9.1Lメートルグラス 白井松之助記号 大正時代(1912-26)頃 ※すべてガラス文庫コレクション

このたび、神戸市立博物館では神戸松蔭女子学院大学(現神戸松蔭大学)名誉教授・柳橋淳二氏が蒐集されたガラス文庫コレクションの寄贈を受けました。  
ガラス文庫とは、同氏が2011年以降に蒐集されたガラス工芸品・七宝工芸品と、旧びいどろ史料庫※から移管されたガラスに関する文献資料からなるコレクションです。  
江戸時代につくられた日本製のガラス器―びいどろ・ぎやまん、長崎貿易などを通じて日本にもたらされた欧米のガラス器の他、中国製のガラス器や日本製の七宝焼などが含まれています。とりわけ、明治時代以降、日本でも需要が増えていくメスシリンダー、メートルグラスといった理化学器具を多く含むことも特徴の一つです。  
本展では色とりどりの輝きを放つガラス文庫コレクションの中から、約120点を厳選してお披露目します。初公開となる作品も多く、展覧会を通じて、わたしたちの生活に欠かせない「ガラス」の魅力にひたる機会となれば幸いです。  
※2011年、神戸市立博物館にびいどろ史料庫コレクションとして寄贈。

## 講演会「ガラス文庫のガラス」

講師：中山 創太(当館学芸員)  
日時：3月14日(土)14時~15時30分(開場は13時30分)  
場所：神戸市立博物館 地階講堂  
定員：140名(先着順、当日13時30分から講堂前で整理券を配布)  
参加費：無料(当日使用できる本展観覧券が必要)

## 学芸員による展示解説会

日時：毎週土曜日 17時~17時30分(開場は16時30分)  
場所：神戸市立博物館 地階講堂  
定員：140名(当日受付、先着順)  
参加費：無料(当日使用できる本展観覧券が必要)  
※その他、関連イベントは詳細が決まり次第、適宜博物館ホームページでお知らせします。

## ジュニアミュージアム講座

日時：3月28日(土)10時~11時30分 予定  
対象：小学4年生~中学3年生  
※料金・申込等は、詳細が決まり次第、博物館ホームページでお知らせします。



- JR「三ノ宮」駅、阪急・阪神「神戸三宮」駅、神戸市営地下鉄(西神・山手線)、ポートライナー「三宮」駅から南西へ徒歩約10分
  - JR、阪神「元町」駅から南東へ徒歩約10分
  - 神戸市営地下鉄(海岸線)「旧居留地・大丸前」駅から南東へ徒歩約8分
  - 新幹線「新神戸」駅から神戸市営地下鉄(西神・山手線)に乗換え、「三宮」駅下車
  - 神戸空港からポートライナーで「三宮」駅下車
- ※博物館には駐車場がありません。お近くの有料駐車場をご利用ください。

## 同時開催 | 特別展

# 秋岡図書

## —地理学者のコレクション—

地理学者・秋岡武次郎(1895-1975)。特に古地図の分野では、その時代の権威といわれました。蒐集家としても著名で、現在、秋岡の蒐集品は国立歴史民俗博物館と当館に収蔵されています。その中には「秋岡図書」の印影一蔵書印を確認できるものがあります。とすると、秋岡は自らのコレクションを「秋岡図書」と称していたのかもしれませんが。本展では、当館が所蔵する「秋岡図書」の優品をご紹介します。

天竺之図 寛延2年(1749)写 秋岡武次郎コレクション



**神戸市立博物館**  
Kobe City Museum

@kobemuseum  
kobemuseum

博物館HP



〒650-0034 神戸市中央区京町2番地 TEL. 078-391-0035 FAX. 078-392-7054 <https://www.kobecitymuseum.jp/>